

第2章 個別調査の概要__水象（流量）

1 調査内容

(1) 調査の目的

河川環境を把握するための基本的な項目であるため、ダム撤去工事中及び撤去後に瀬戸石ダムから遙拝堰の区間の流量の状況を把握する。

(2) 調査日

平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

(3) 調査地点

以下の既存流量観測地点 3 地点とした。

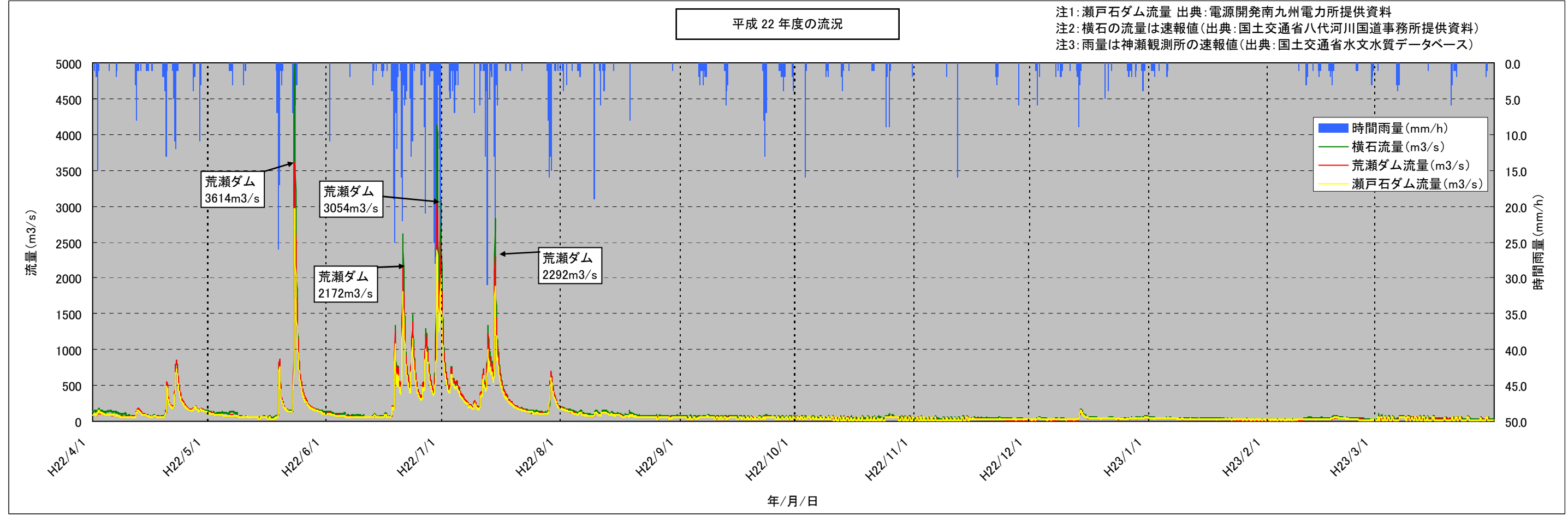
- ①瀬戸石ダム
- ②荒瀬ダム
- ③横石(国土交通省横石水位・流量観測所)

2 調査結果

- (1) 平成 22 年度における比較的大きな出水は、梅雨期前の 5 月下旬と梅雨期の 6 月中旬～7 月中旬にかけてみられた。月平均流量は、いずれの地点も 6 月期に最大となった。最大流量は、いずれの地点も 5 月期に発生した。
- (2) 荒瀬ダムの最大放流量は 5 月 23 日の $3,614\text{m}^3/\text{s}$ であり、次いで 6 月 29 日の $3,054\text{m}^3/\text{s}$ であった。
- (3) 昭和 30 年以降の各年における荒瀬ダム最大放流量と比較すると、平成 22 年度の荒瀬ダム最大放流量は、18 番目に多かった。また、近年 10 年間(平成 12 年～21 年)の最大放流量と比較すると、平成 22 年度は、5 番目に多かった。



※この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(坂本、中津道)を背景図として使用したものである。



平成 22 年度の流況一覧表

流量調査結果集計表(荒瀬ダム地点)

年/月	平均流量 (m ³ /s)	最大流量 (m ³ /s)	雨量 (mm/月)
平成22年4月	153	852	241
平成22年5月	222	3614	346
平成22年6月	417	3054	763
平成22年7月	403	2292	412
平成22年8月	88	200	73
平成22年9月	47	76	115
平成22年10月	36	72	104
平成22年11月	27	60	43
平成22年12月	38	160	144
平成23年1月	29	52	16
平成23年2月	27	60	66
平成23年3月	32	64	63
年平均流量	127	3614	-

注: 雨量は神瀬観測所の速報値(出典: 国土交通省水文水質データベース)

